

# ふるさと寺尾

6月号

寺尾小

検索

令和3年5月31日発行



## ふるさと寺尾の教育目標 【学ぶ子、育つ子、てらおの子】

- (学) 探そう知ろう てらおの子 「よく遊び、よく学ぶ」子を育てる
- (心) みんな大切 てらおの子 心、体、命を大切にし、自他ともに尊重する子を育てる
- (寺) 寺尾大好き てらおの子 まちの人と関わり 学校や地域を愛する子を育てる

## あいさつの「4つのやくそく」

校長 北村 高則

テレビ朝会で、4月の生活目標「あいさつをしましょう」の振り返りをしました。いつでも明るい よいあいさつをできるように、がんばりましょう。

挨拶（あいさつ）には「心を開いて、相手との心の距離を縮める」という意味があります。挨拶（あいさつ）は、人と関わるスタートです。コミュニケーションは、あいさつから始まります。

あいさつの「4つのやくそく」について話しました。

あいさつは（あ）明るく、（い）いつでも、相手よりも（さ）先に、どんな場面でも（つ）続けていきましょう。

そして、コロナ禍であっても、人と人のつながりを大切にし、マスク越しであっても相手の心に届く「あいさつの姿」として、廊下等では会釈によるあいさつを広めようと話しました。

あ かるく  
 い つでも  
 さ きに  
 つ づける



廊下ですれ違った1年生と「会釈」であいさつ。会釈を通して、気持ちを通わせる、今ならではの生活様式です。

心のつながりを大切にし、今までと変わらず、様々な人とのかかわりやふれ合いを通して人間関係を深め、豊かな心を育てていきます。

